



笠間市立笠間小学校  
学校だより「時習館」  
第12号  
令和7年3月24日(月)

## 令和6年度 修了式を実施しました。

本日(3月24日(月))で、令和6年度の全教育活動が終了しました。修了式では、児童の成長したことについて、児童の作文発表や校長先生の話からもありました。その児童の作文発表を紹介します。

### 1年生でがんばったこと

1年代表 大関

私が、1年生になってがんばったことは二つあります。

1つ目は、体育です。私は縄跳びの二重跳びが跳べませんでした。でも家族に教えてもらって、たくさん練習したら、5回跳べるようになりました。がんばってよかったと思いました。

2つ目は、人に優しくすることです。落とした物を拾ってあげたり、転んでしまった友達には「大丈夫」と声を掛けました。人に優しくすると、自分も相手もうれしくなり自然と友達になれました。

2年生になったら、勉強も運動もあいさつも、みんなのお手本になれるように、もっとがんばりたいです。

### 4年生になって成長したこと

4年代表 河原井

私は4年生になったこの1年でいろいろなことを学び、そして今、4年生が終わろうとしています。振り返ってみると今年は勉強や生活において、今までより変化が多くあった年でした。その中でも、大きく変化が感じられたものを振り返ってみようと思います。

1つ目は勉強面で宿題への意識が強くなったことです。3年生ではやらないといけないものぐらいにしか思っていなかったけれど、4年生の今では絶対にやらないといけないもの、学ぶことは頭に残るほど大切なことだという考え方になりました。だから今は、忘れにくくなりました。

2つ目は、字の書き方です。3年生の時は、大きく雑な感じでささっと書いていました。今は大きさもマスとちょうどいいぐらいで書けるようになり、スピードはおそくはなったけれど、丁寧に字を書けるようになりました。昔のプリントを見ると、変化が分かりました。特に、いつも書くノートの字は、自分でも目に入るので、きれいになってきたのはとてもうれしいです。

3つ目はあいさつです。私はあいさつが3年生まで少し苦手でした。声が小さくなったり、タイミングがつかめず、あいさつができないことがありました。でも、4年生では登下校でも地域の人にあいさつができるようになりました。学校でも声をもっと大きくなり、教室に入る時や帰りもしっかりとあいさつができるようになりました。5年生ではさらに声を大きく、相手より先にあいさつができるようになりたいです。

私は今年、この4年生でこれら以外にもたくさん成長することができました。これらを5年生になっても忘れずに、もっともっとできることを増やしていきたいです。

※ 個人情報保護のため、児童氏名は苗字のみの記載にしております。

今年度も本校の教育活動に対して、ご理解・ご協力をありがとうございました。  
来年度もよろしくお願ひいたします。